



沖縄県リハビリテーション専門職協会

訪問リハビリ研修会のご案内

在宅生活を支援する訪問業務従事者に求められることを共に学びませんか。今年度の実務者研修会は3回に分けて実施します。参加者には限りがあります。皆さま、お早目の申し込みをお願いします。**訪問リハビリ財団発行の受講証明書をご希望の方は、下記3回全ての研修会に参加されるようお願いいたします。 ※全ての研修でなく単独の研修参加も大歓迎!!!!**

第1研修 令和元年11月25日(月) 19時半～21時(19時受付開始)

『変わりゆく脳梗塞治療 2019』-急性期～慢性期治療まで (BoNT-A療法中心に)

内容：在宅療養の小児疾患や脳梗塞後遺症利用者で筋緊張が亢進しケアに難渋する例がある。ボトックス治療を取り入れ改善を図ることがある。ボトックス治療の効果や留意点について知見を得ることを目的とする。

講師：城本 高志先生(大浜第一病院 医師) 場所：大浜第一病院 第二会議室
参加費：会員無料 非会員及び他職種 500円 定員：50名 締切：令和元年11月20日(水)

第2研修 令和元年12月12日(木) 19時半～21時(19時受付開始)

『超高齢社会を支える栄養ケア～サルコペニア、フレイルティ、認知症と戦うために～』

講師：吉田 貞夫先生(ちゅうざん病院 副院長) 場所：ちゅうざん病院 5F 会議室
参加費：会員無料 非会員及び他職種 500円 定員：50名 締切：令和元年12月2日(月)

第3研修 令和2年1月26日(日) 9時半～16時半(9時受付開始)

『多職種連携の再考～在宅(地域)の課題解決について学ぼう・鍵は包括だ～』

場所：沖縄県リハビリテーションセンター病院

参加費：1000円 非会員及び他職種 3000円 定員：50名 締切：令和2年1月6日(月)

内容：①訪問リハビリの実際・オリエンテーション、地域リーダー会議の報告

②「自然災害による高齢要配慮者の被害を繰り返さないためにリハビリテーションは貢献できるか？

ー先んずればすなわちこれ減災となり、遅るればすなわちこれ災害となるー」PT 溝田康司氏

③地域包括支援センターの概要や仕事内容・役割・職種について理解する。

④各地域課題や取り組みについて理解する。(認知症・虐待・災害対策・総合事業など)

形式：③の講義後、④でシンポジウムし、フロア参加者とのディスカッション

※定員に達し次第締め切ります。

対象者：リ専協会員(沖縄県PT・OT・ST会の会員)、ケアマネジャー、訪問看護、訪問介護、市町村担当者、包括支援センター職員、通所事業所職員、その他訪問リハビリに興味のある方

【申込み方法】

宛 先：沖縄県リハビリテーション専門職協会事務所(金城) t-kinjo@oki-pt.jp

件 名：「令和元年度訪問リハビリ実務者研修会」の参加申し込み

①氏名(フリガナも含む)②所属と所属先の所在市町村③職種④経験年数⑤訪問リハビリ経験年数⑥県士会 会員・非会員⑦協会会員番号⑧生年月日(記入例：1999年〇月〇日)(西暦での記入*協会会員番号の照会補助手段として必要)⑨どの研修に参加希望かの有無をお書きになりお申し込み下さい。例：「第1-3の研修参加希望」、「第〇研修に参加希望」

問合せ：実行委員長 理学療法士 富山 郁美 アドレス：tomiya-ikumi@tapic-reha.or.jp
(医療法人タピック 沖縄県リハビリテーションセンター病院)

※詳細は当協会のHPをご確認下さい!!